

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	プリモ神戸
住所	兵庫県神戸市中央区多聞通1-3-2 多聞ビル2F
電話番号	078-360-3636

事業所番号	2815101171
管理者名	岡田 美美
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		55	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動

①前年度、前々年度及び前々々年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60	点
②前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥前年度、前々年度及び前々々年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方

以下の項目を就業規則等で定めている		15	点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度	○		
②利用者を職員として登用する制度	○		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件	○		
⑤短時間勤務に係る労働条件	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○		
小計	8		

5以上:15点、3~4:5点、2以下:0点

(IV) 支援力向上

以下の項目について取組実績がある		15	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表	○		
③視察・実習の実施又は受け入れ	○		
④販路拡大の商談会等への参加	○		
⑤職員の人事評価制度	○		
⑥ピアサポーターの配置			
⑦第三者評価			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
小計	5		

5以上:15点、3~4:5点、2以下:0点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画

経営改善計画書の作成対象事業所であるが、提出期限までに提出していない		0	点
------------------------------------	--	---	---

未提出の場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力の向上

前年度において、利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、公表している	○	10	点
---	---	----	---

取組が1以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	55
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			60
多様な働き方	0点	5点	15点						15
支援力向上	0点	5点	15点						15
地域連携活動	0点	10点							10
経営改善	-50点	0点							0
知識・能力	0点	10点							10

合計

165	点 / 200点
-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和 7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,427	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,202	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和 5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,849,852	円	利用者に支払った資金総額	17,811,520	円	収支	38,332	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前々年度（令和 6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,088,984	円	利用者に支払った資金総額	20,985,884	円	収支	103,100	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和 7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,104,714	円	利用者に支払った資金総額	21,013,057	円	収支	91,657	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している

①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。

※研修名 障害者の職場定着に向けた取り組みの工夫で雇用の確保  
 研修講師 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 河合智美氏  
 実施日・受講者数 1月 16日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している

※研修、学会等名 支援力向上対応 売上げ向上の取り組みオンライン報告会  
 実施日 11月 27日  
 ※学会誌等名  
 掲載日 月 日  
 発表テーマ 売上アップ、利用者さんのモチベーション維持の取り組みについて

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 日本パーソナルセンター株式会社  
 実施日/参加者数 5月 23日 7人  
 ※他の事業所名  
 実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。

※商談会等名 第17回神戸ものづくり中小企業展示商談会  
 主催者名 神戸市  
 日時 6月 6日  
 内容 製造を行う企業の出展及び商談会

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している

⑤当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 2年 4月 1日  
 人事評価制度の対象職員数 7名  
 うち昇給・昇格を行った者 0名  
 当該人事評価制度の周知方法  
 人事評価制度を掲示して周知

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している

⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している

※配置期間 月 日～月 日  
 就業時間  
 職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 月 日  
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 月 日  
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 年 月 日


各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	プリモ神戸
住 所	兵庫県神戸市中央区多聞通1-3-2 多聞ビル2F
電話番号	078-360-3636

事業所番号	2815101171
管理者名	岡田 芙美
対象年度	令和7年度

## 地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：平野ランドリー 実施日程：令和7年8月21日～9/29の月曜日と木曜日 実施した生産活動、施設外就労の概要： お客様とのトラブルが生じないよう、衣類のポケットを慎重に検品した 利用者数：各日2名ずつ 計3名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい 一般就労に向けて必要な社会的マナー、知識など職員のサポートを受けながら習得していただく。</p> <p>地域にとってのメリット 障がいを理解し、身近に感じられる</p> <p>対象者にとってのメリット 企業様に伺い仕事に取り組む中で、社会の一員としてのやりがいや責任が学べる</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果： 得られた成果：職人のような技術を持たれた職員さんが、お預かりした衣類を整えていく姿や周囲を気にかけてお仕事をされている姿にひとつひとつ責任を持たれていることを学んだ。</p> <p><b>課題点</b> 規則正しい生活と健康管理をし毎日出勤する。与えられた仕事を責任をもって成し遂げること。</p>	


## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題</p> <p>クリーニングするうえで必ず必要になる衣類のチェックをしっかりとっていただけて助かった。 物量が確保できず継続が難しかったが、量が確保できればまたお願いしたい。</p>			
連携先企業名	株式会社平野ランドリー	担当者名	上井様

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	プリモ神戸	事業所番号	2815101171
住 所	兵庫県神戸市中央区多聞通1-3-2 多聞ビル2F	管理者名	岡田 芙美
電話番号	078-360-3636	対象年度	令和7年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p><b>活動場所</b> プリモ神戸</p> <p><b>実施日程</b> 令和8年3月30日(月) 10時~11時</p> <p><b>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</b></p> <p><b>利用者数</b> 16名(欠勤者以外)</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>利用者様が金銭管理を理解し適切に行っていただくことと併せて、相談窓口の情報提供を行い、こちらからお繋ぎできる旨もお知らせしSOS発信ができる環境づくりを行った。去年に引き続き開催したこともあり、理解度やその後の心境の変化、積み重ねる事での成果を確認することも目的とした。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>昨年もお話をさせていただいたこともあり、「色々と考え両親との生活はかわらないが、自分のお給料でやりくるようになった」とおっしゃる方もいた。重ねてお話しする事で、利用者様にも考える機会となったようで良かった。</p>	
<p>&lt;課題点&gt;</p> <p>他人事と捉えず、自分の事として考えていただく事</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p><b>連携した結果に対する意見または評価</b></p> <p><b>今後の連携強化に向けた課題</b></p>	<p>金銭管理は自己管理をしたい方が多い中で支援者側のアドバイスで機関につなげる難しさもあるかとおもつが日々信頼関係を築いていざというときに研修で得た知識を利用していただければ幸いです。連携強化に向けた課題としては、こちらも知識を深めてよりよい研修ができればと考えています。</p>
連携先企業(担当者)	社会保険労務士法人エビスガオ 中嶋功起

## 利用者からの意見・評価

<p><b>参加した利用者からの意見・評価</b></p> <p>・日常生活自立支援事業と成年後見の違いがわかりにくかったですが、資料とお話してわかる事ができました。実際に使うことになったとき選ぶことができればと思います</p> <p>・自分だけでなく、家族にも関係のある大事な話だと思った。現在、母親の金銭管理が本人では困難と判断し、また第三者にも相談し娘の私が行っています。私自身を守るためにも上手に管理していきたいと思いました。</p>
---